

発 言 通 告 書

令和 7 年 9 月 11 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 小 崎 愛 子

次のとおり通告します。

発言順位	1 7	受領日時	9 月 11 日 午前・午後 8 時 55 分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式			発言時間 約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	医療・介護・福祉事業者への物価高騰支援について	(1) 社会福祉法人・医療法人・NPO 法人への賃上げ応援奨励金を給付したこれまでの実績と今後の継続した事業実施について (2) 介護サービス事業所に対して燃料費などを援助する制度を創設する考えはあるか。 (3) 介護に伴う紙おむつの支給制度を創設する考えはあるか。
2	安全・安心な医療提供体制について	(1) 医療提供体制整備事業の開始に当たり実施した松山市医師会や関係機関との協議内容及び臨時診療の体制について (2) 予算 29,231 千円の内訳について (3) 二次救急医療機関の救急運営補助金の支援内容及び補助金増額の見通しについて
3	生理の貧困について	(1) 本市の生理用品無料配布について取り組んだ経緯を問う。 また、コムズでの生理用品提供の取組を広く事業所に紹介してはどうか。 (2) 市立小・中学校で無料提供している生理用品の配布状況及びトイレ内の設置も検討してはどうか。
4	地域公共交通と高齢者交通支援について	(1) 交通不便地域や公共交通の空白地域に対する積極的な交通サービスの提供について本市の見解を問う。 また、今後の計画の中で重視する課題は何か。 (2) チョイソコへの財政支援を検討すべきと考えるが本市の見解を問う。 (3) 高齢者福祉の観点で、高齢者外出支援事業を充実させるべきと考えるが本市の見解を問う。